



生化学工業株式会社

第78回 定時株主総会

2024年6月21日

監査報告

招集ご通知46ページから51ページに
記載しております



報告事項

事業の経過及び成果

招集ご通知19ページから25ページに
記載しております

362億1千3百万円

33,456

36,213

8.2%増

米国向けジェル・ワンの販売数量や
LAL事業における海外販売の減少

ロイヤリティーの増加に加え、国内医薬品や
中国向けアルツ等の海外医薬品の販売数量増

前 期

当 期

(百万円)

セグメント別の営業概況

招集ご通知20ページから22ページに
記載しております

医薬品事業 国内医薬品

国内 関節機能改善剤 アルツ



競合品からの切り替えが進み、医療機関納入本数は増加

薬価引き下げの影響があったものの、売上高は増加

医薬品事業 国内医薬品

眼科手術補助剤 オペガン類



高齢化により市場は緩やかな成長基調

市場の成長に伴い、薬価引き下げの影響があったものの
売上高は増加

腰椎椎間板ヘルニア 治療剤 ヘルニコア



治療件数は一定程度で推移

売上高は前期並み

医薬品事業 国内医薬品

国内 関節機能改善剤 ジョイクル

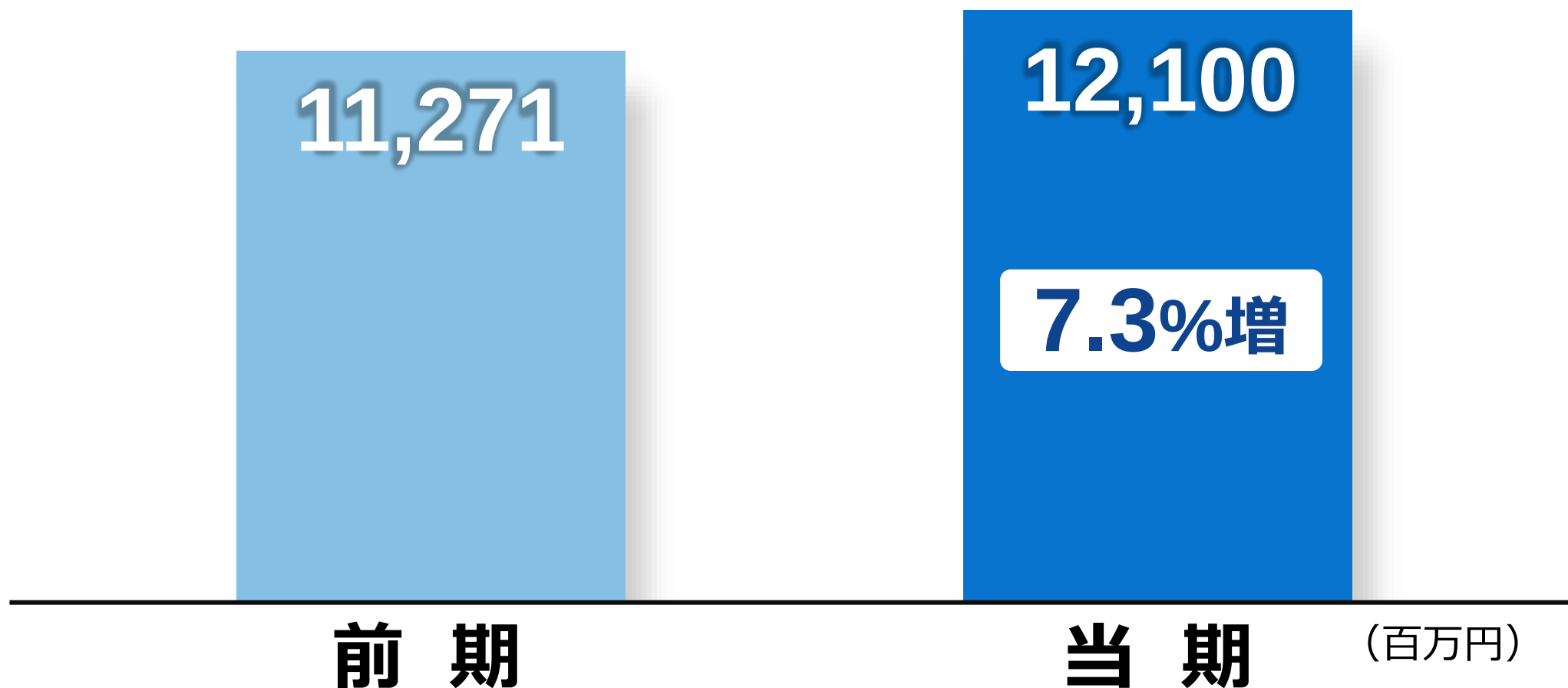


2021年6月
安全性速報（ブルーレター）を発出

販売提携先と連携のうえ、安全性情報の収集・提供に努める

医薬品事業 国内医薬品 売上高

121億円



米国
関節機能改善剤
ジェル・ワン
(単回投与)



2022年7月から保険償還制度変更

**制度変更の影響から回復傾向にあるものの
現地販売本数及び当社売上高は減少**

医薬品事業 海外医薬品

米国 関節機能改善剤 スパルツFX (複数回投与)

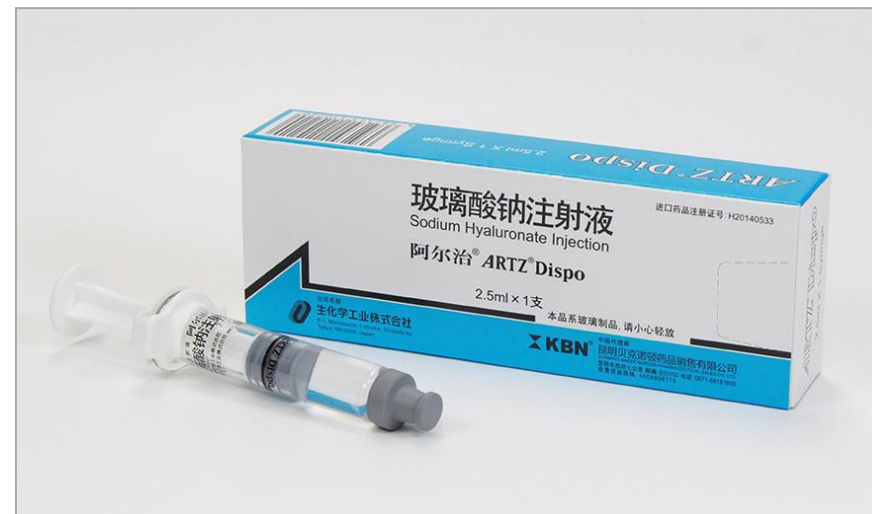


価格の変動が少なく安定した製品の選好が高まり
現地販売本数が増加

出荷時期の調整や円安の影響により、当社売上高は増加

医薬品事業 海外医薬品

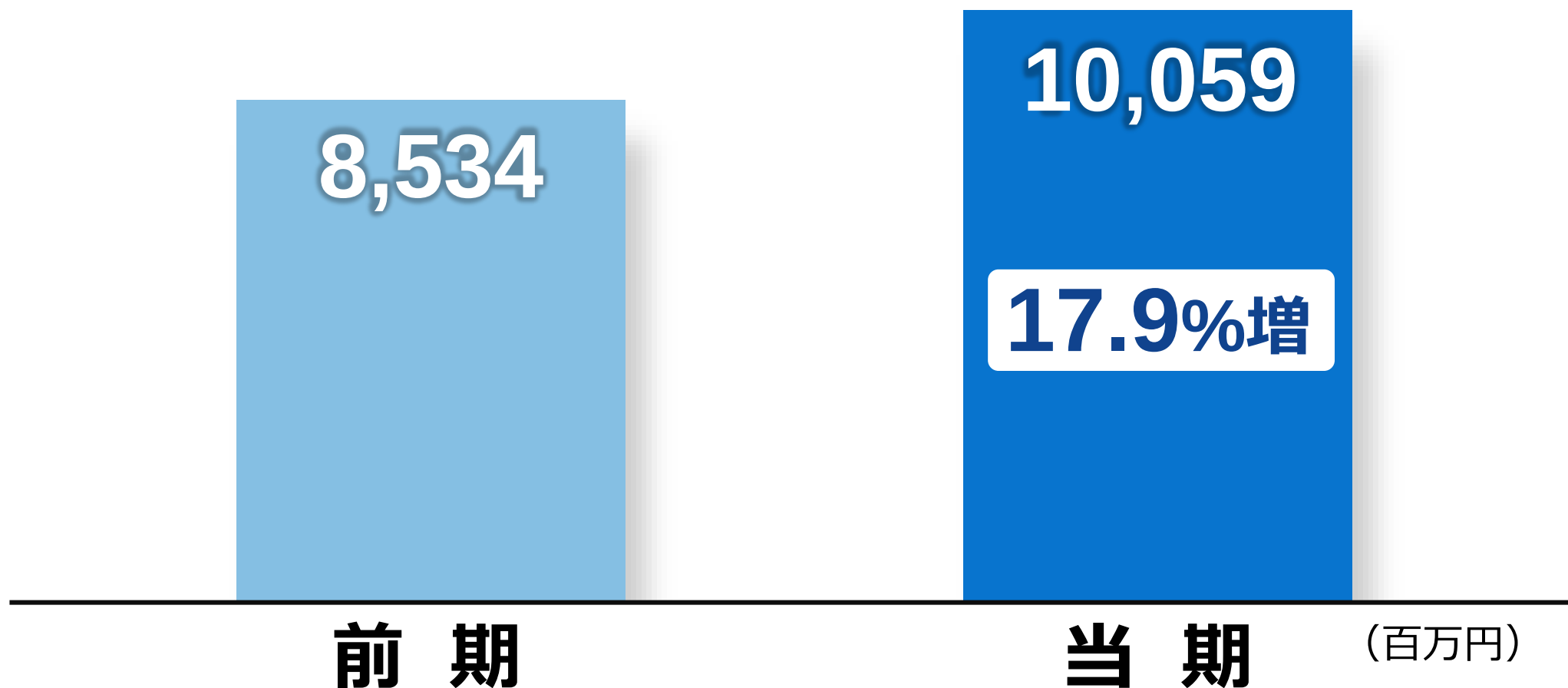
中国 関節機能改善剤 アルツ (複数回投与)



新型コロナの影響がなくなったことで
受診率が回復し、現地販売本数は増加

前年第1四半期に出荷がなかったことや
製品出荷の前倒しにより、当社売上高は大幅に増加

100億5千9百万円



医薬品原体・医薬品受託製造



医薬品原体



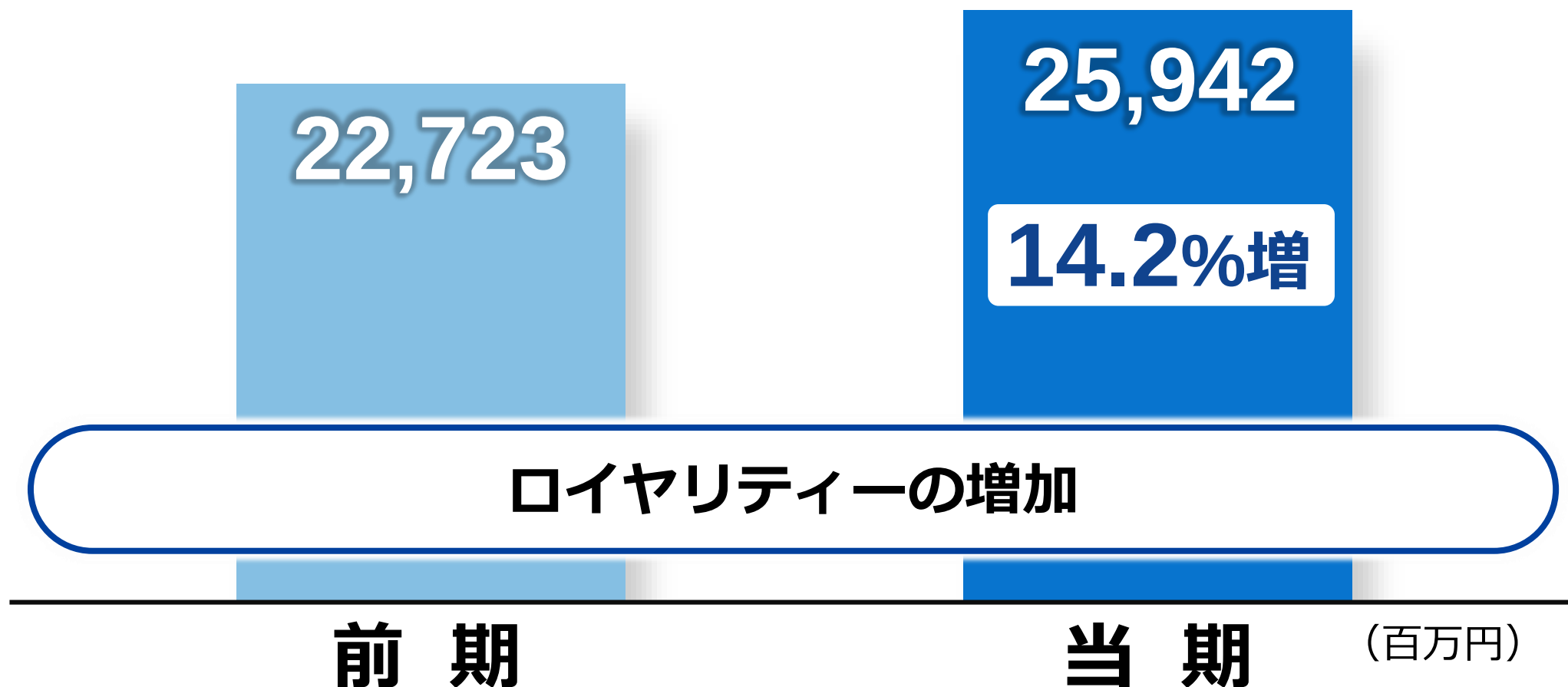
ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク

**ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク（ダルトン社）の
医薬品受託製造等の増加に加え、円安効果**

売上高は増加

医薬品事業 売上高

259億4千2百万円



LAL事業 売上高

102億7千1百万円

10,732

10,271

4.3%減

国内販売は前期並み

アソシエーツ オブ ケープ コッド インク（ACC社）は
新型コロナに伴う特需が終息したため減少

前 期

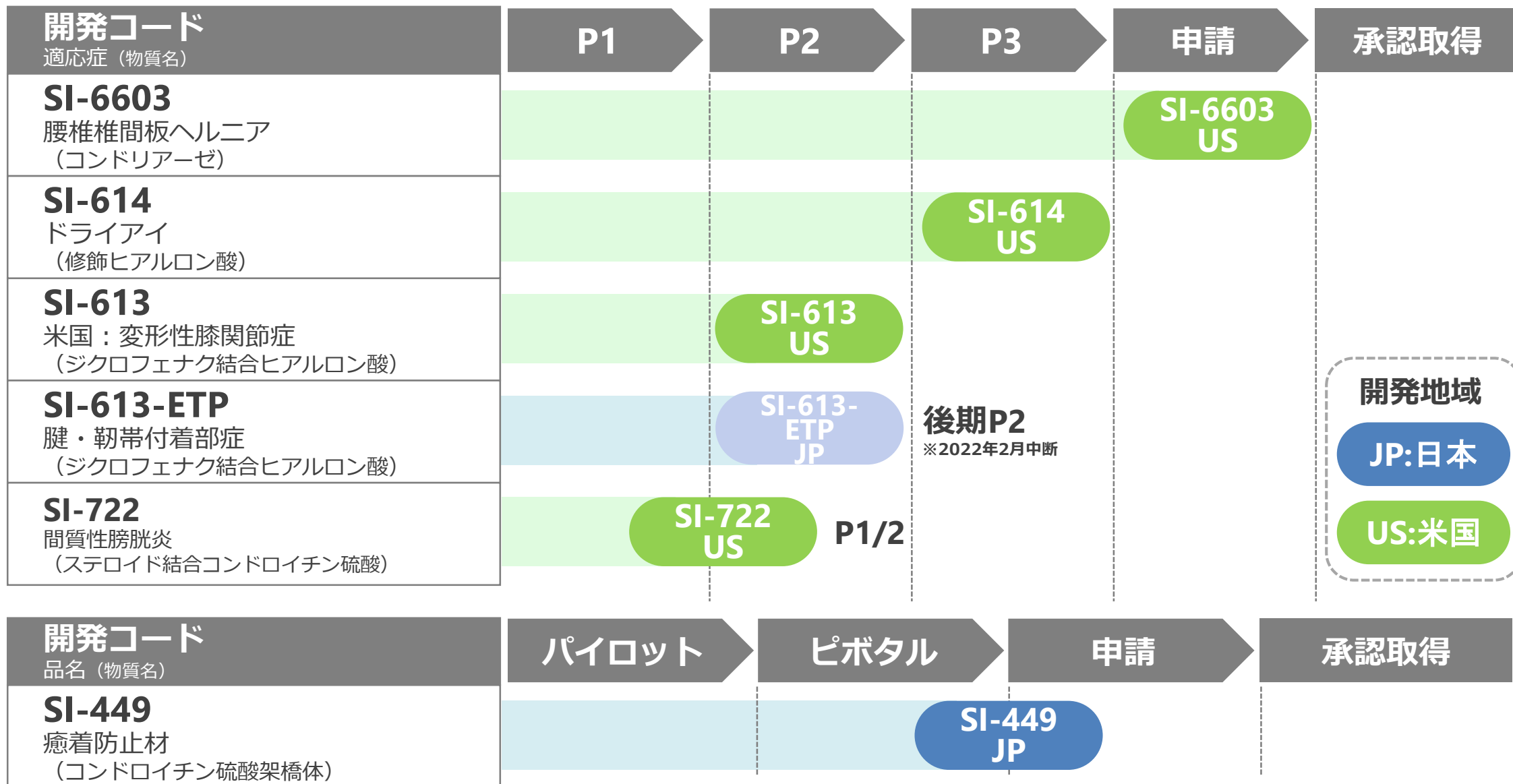
当 期

（百万円）

研究開発活動

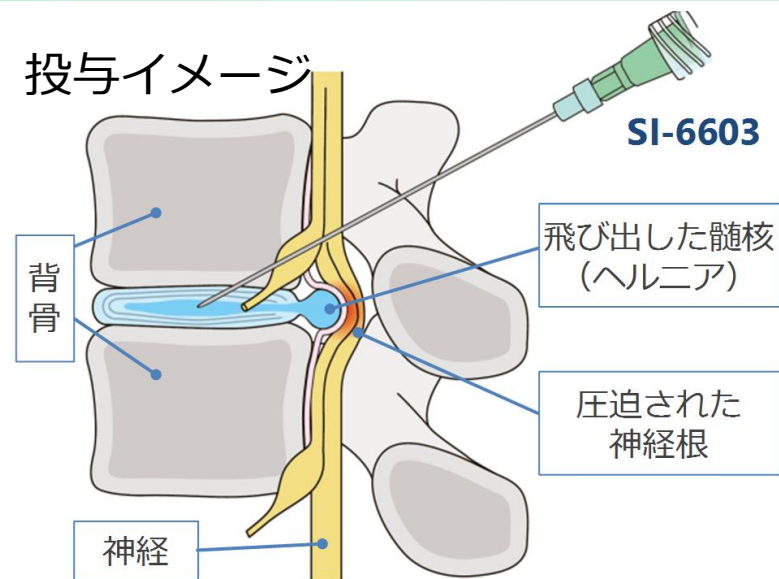
招集ご通知23ページから25ページに
記載しております

パイプラインリスト



研究開発活動

SI-6603 腰椎椎間板ヘルニア 治療剤



2023年5月
主要評価項目において統計学的に有意な改善効果を示す
トップライン結果を取得

2024年5月
米国食品医薬品局(FDA)が承認申請を受理

承認取得に向けて審査対応を進める

研究開発活動

SI-614 ドライアイ治療剤

投与イメージ



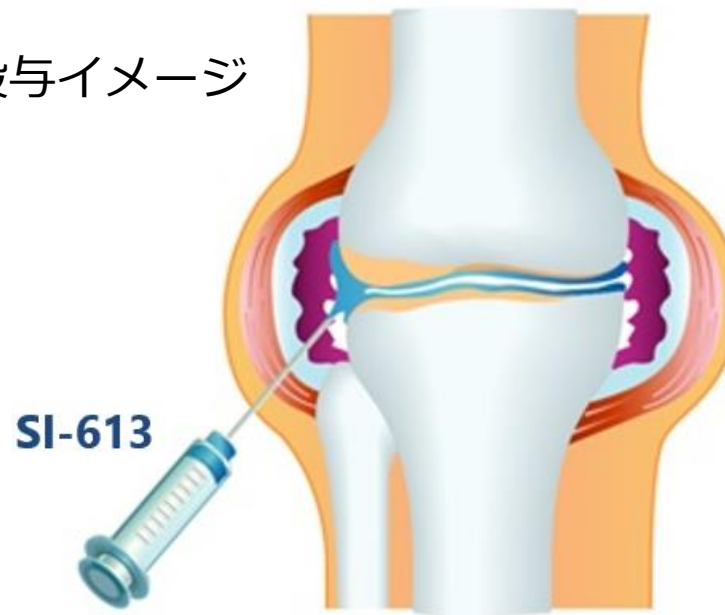
第Ⅲ相臨床試験における主要評価項目において
統計学的に有意な改善効果が認められず

取得したデータをもとに、今後の開発方針について検討中

研究開発活動

SI-613
変形性関節症
治療剤

投与イメージ

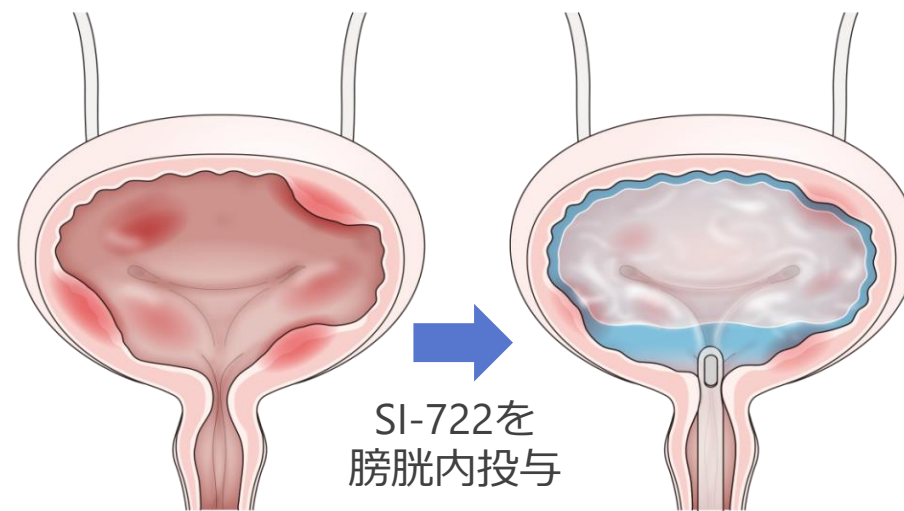


米国、中国、韓国における開発

ジョイクルの原因究明の進捗を見極めつつ今後の方針を検討

SI-722 間質性膀胱炎 治療剤

投与イメージ



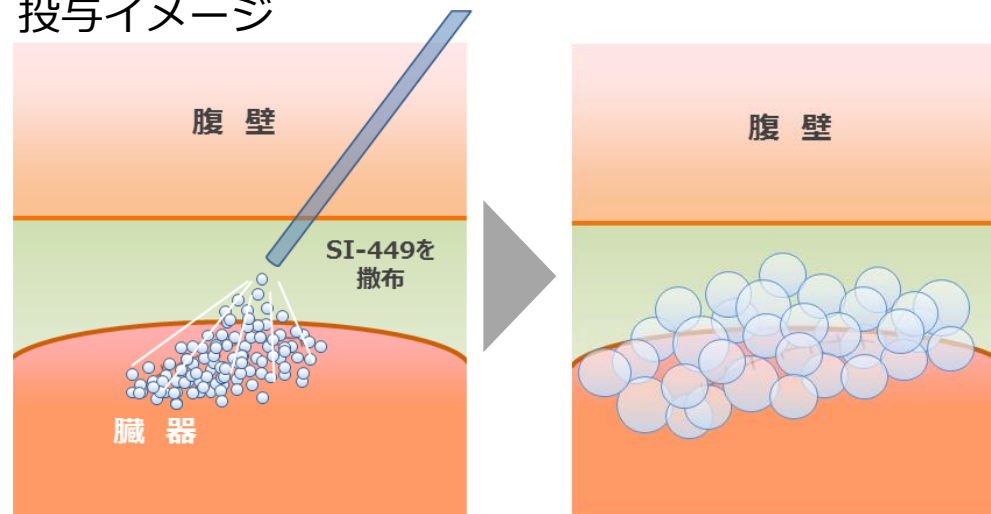
ステロイドを徐放することで
持続的な症状改善効果を発揮

第Ⅰ / Ⅱ相臨床試験において取得したデータをもとに
今後の開発方針について検討中

研究開発活動

SI-449 癒着防止材

投与イメージ



2023年7月 主要及び副次評価項目において
統計学的に有意な癒着防止効果を示す結果を取得

婦人科領域におけるパイロット試験についても
大きな問題は認められず

販売提携先の選定を進めるとともに、
早期の承認申請に向けて準備を進める

剰余金の配当等に関する方針

招集ご通知41ページに記載しております

剰余金の配当等に関する方針

**持続的な利益成長と企業価値の向上が
株主の皆さまとの共同の利益に資する**

剰余金の配当等に関する方針

株主の皆さまへの利益還元を
重要な経営課題の一つとして認識

1株当たり年間26円を基本

業績動向及び財務状況等を勘案のうえ
増配を検討

今後の事業展開や総還元性向を考慮しながら
自己株式の取得を適宜検討

剰余金の配当等に関する方針

2024年3月期 【1株当たり】

期 末 配 当 金

13円

中 間 配 当 金

13円

年 間 配 当 金

26円

連結貸借対照表

招集ご通知42ページに記載しております

連結貸借対照表の要旨

(百万円)

科 目	金 額
資産の部	
流 動 資 産	41,546
固 定 資 産	40,248
有形固定資産	15,219
無形固定資産	3,200
投資その他の資産	21,828
資 産 合 計	81,795

科 目	金 額
負債の部	
流 動 負 債	7,198
固 定 負 債	2,313
負 債 合 計	9,512
純資産の部	
株 主 資 本	61,620
その他の包括利益累計額	10,661
純 資 産 合 計	72,282
負債純資産合計	81,795

総資産

817億9千5百万円

75,625

81,795

8.2%増

投資有価証券及び有形固定資産の増加

前期

当期

(百万円)

連結損益計算書

招集ご通知43ページに記載しております

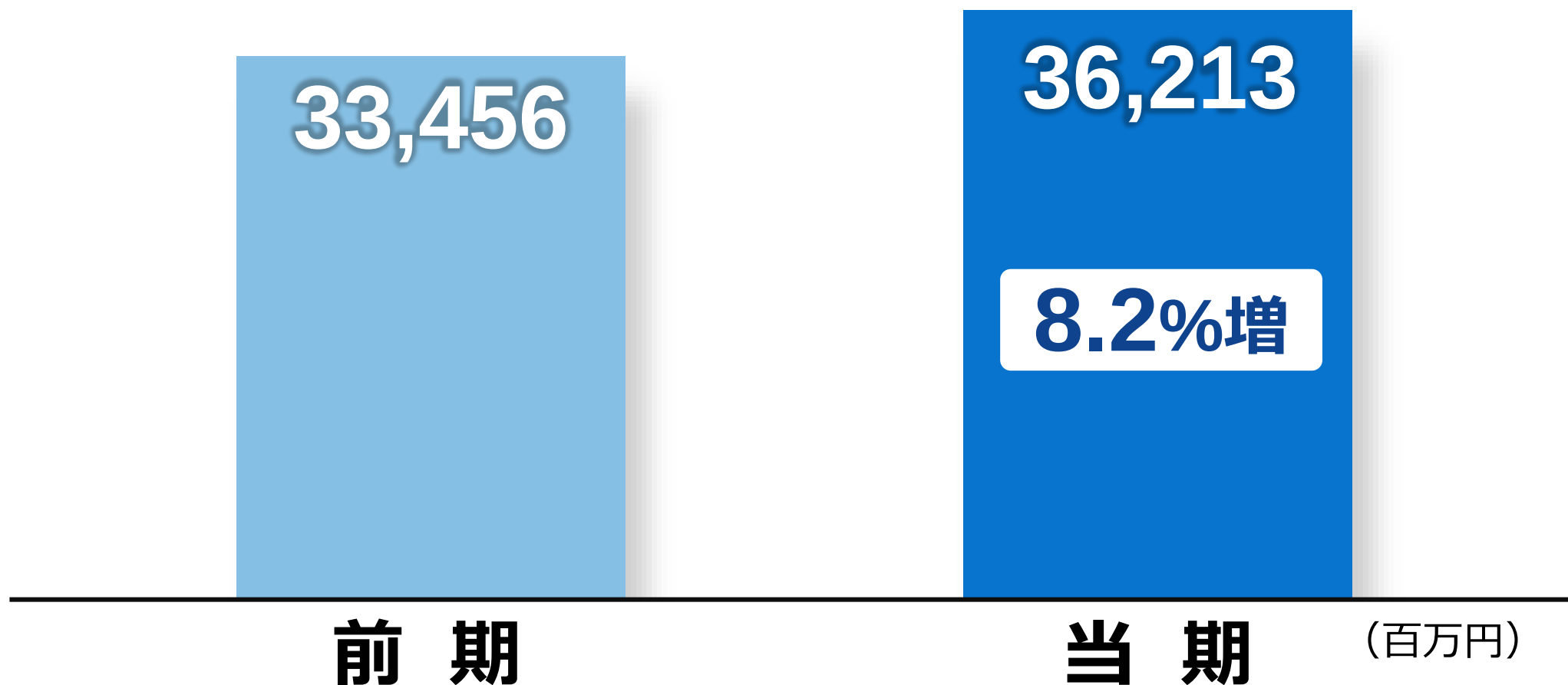
連結損益計算書の要旨

(百万円)

科 目	金 額
売 上 高	36,213
売 上 原 価	19,336
売 上 総 利 益	16,877
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,444
営 業 利 益	433
営 業 外 収 益	1,304
営 業 外 費 用	45
経 常 利 益	1,691
法 人 税 等 合 計	△495
親会社株主に帰属する当期純利益	2,186

売上高

362億1千3百万円



連結損益計算書の要旨

(百万円)

科 目	金 額
売 上 高	36,213
売 上 原 価	19,336
売 上 総 利 益	16,877
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,444
営 業 利 益	433
営 業 外 収 益	1,304
営 業 外 費 用	45
経 常 利 益	1,691
法 人 税 等 合 計	△495
親会社株主に帰属する当期純利益	2,186

営業利益

4億3千3百万円

2,114

棚卸資産の評価減、生産体制強化に向けた設備メンテナンスの前倒し及びL A L事業における費用増

79.5%減

433

前 期

当 期

(百万円)

連結損益計算書の要旨

(百万円)

科 目	金 額
売 上 高	36,213
売 上 原 価	19,336
売 上 総 利 益	16,877
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,444
営 業 利 益	433
営 業 外 収 益	1,304
営 業 外 費 用	45
経 常 利 益	1,691
法 人 税 等 合 計	△495
親会社株主に帰属する当期純利益	2,186

経常利益

16億9千1百万円

3,069

為替差益の増加による減益幅の縮小

1,691

44.9%減

前 期

当 期

(百万円)

連結損益計算書の要旨

(百万円)

科 目	金 額
売 上 高	36,213
売 上 原 価	19,336
売 上 総 利 益	16,877
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,444
営 業 利 益	433
営 業 外 収 益	1,304
営 業 外 費 用	45
経 常 利 益	1,691
法 人 税 等 合 計	△495
親会社株主に帰属する当期純利益	2,186

親会社株主に帰属する当期純利益

21億8千6百万円

2,236

2,186

繰延税金資産の計上額の見直しによる税金費用の減少

2.2%減

前 期

当 期

(百万円)

連結及び単体の計算書類の詳細につきましては、
招集ご通知42ページから45ページに記載
及び当社ウェブサイトに掲載しております



次期の業績見通し

業績見通し

(百万円)

科 目	金 額	前期比
売 上 高	40,000	10.5% 増

国内医薬品の薬価引き下げの影響や、一部の海外医薬品の
出荷調整により、医薬品の販売は前期比で減少

ロイヤリティーの増加

親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	3,450	57.8% 増
-------------------------	-------	---------

業績見通し

(百万円)

科 目	金 額	前期比
売 上 高	40,000	10.5% 増
営 業 利 益	3,950	812.1% 増

増産体制の整備や強化に伴う人件費等の費用が増加

増収や研究開発費の減少

業績見通し

(百万円)

科 目	金 額	前期比
売 上 高	40,000	10.5% 増

前期の繰延税金資産計上の反動による税金費用の増加

経 常 利 益	4,550	169.0% 増
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	3,450	57.8% 増

対処すべき課題

招集ご通知27ページから29ページに
記載しております

中期経営計画 (2023年3月期～2026年3月期)

重点施策

腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603の製品価値最大化

独自の創薬技術を活かした研究開発の加速

関節機能改善剤の事業価値維持・向上

グローバル生産体制の構築

遺伝子組換え技術によるLAL事業の拡大

中期経営計画の進捗状況

腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603の製品価値最大化

米国の学会における
試験結果に関する研究発表を実施

米国食品医薬品局(FDA)が
承認申請を受理

承認取得に向けた審査対応を進める

中期経営計画の進捗状況

独自の創薬技術を活かした研究開発の加速

各開発パイプラインが進展

2024年5月

SI-6603

米国食品医薬品局(FDA)が承認申請を受理

2023年7月

SI-449

国内ピボタル試験の主要及び副次評価項目において
統計学的に優位な癒着防止効果を示す結果を取得

中期経営計画の進捗状況

関節機能改善剤の事業価値維持・向上

アルツの安定供給維持に向けた増産体制の構築

原価構造改善を目的とした製品資材の
仕様変更への対応



中期経営計画の進捗状況

グローバル生産体制の構築

2拠点化を目指し
ダルトン社（カナダ）での
生産体制構築を推進



ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク

子会社のSNA社*に製造技術移転支援
を行う生産企画部門を新設



高萩工場

*SEIKAGAKU NORTH AMERICA CORPORATION（SNA社）
医薬品・医療機器の開発や承認取得の加速を目指し、2022年1月にカナダに設立

中期経営計画の進捗状況

遺伝子組換え技術によるLAL事業の拡大

遺伝子組換えエンドトキシン測定用試薬
パイロスマート ネクストジェンの
科学データ蓄積を継続



ACC社と共著での論文文化実施

グルカン測定体外診断用医薬品の
新規展開の加速を目指す

新中期経営計画 (2023年3月期～2026年3月期)

中期経営計画

各重点施策において概ね計画通り進捗

最終年度の目標達成をめざす

数値目標

	2023年3月期実績	2026年3月期目標
売上高	334億円	400億円
営業利益	21億円	70億円

サステナビリティへの取り組み

**サステナビリティに関する取り組みを
重要な経営課題と認識**

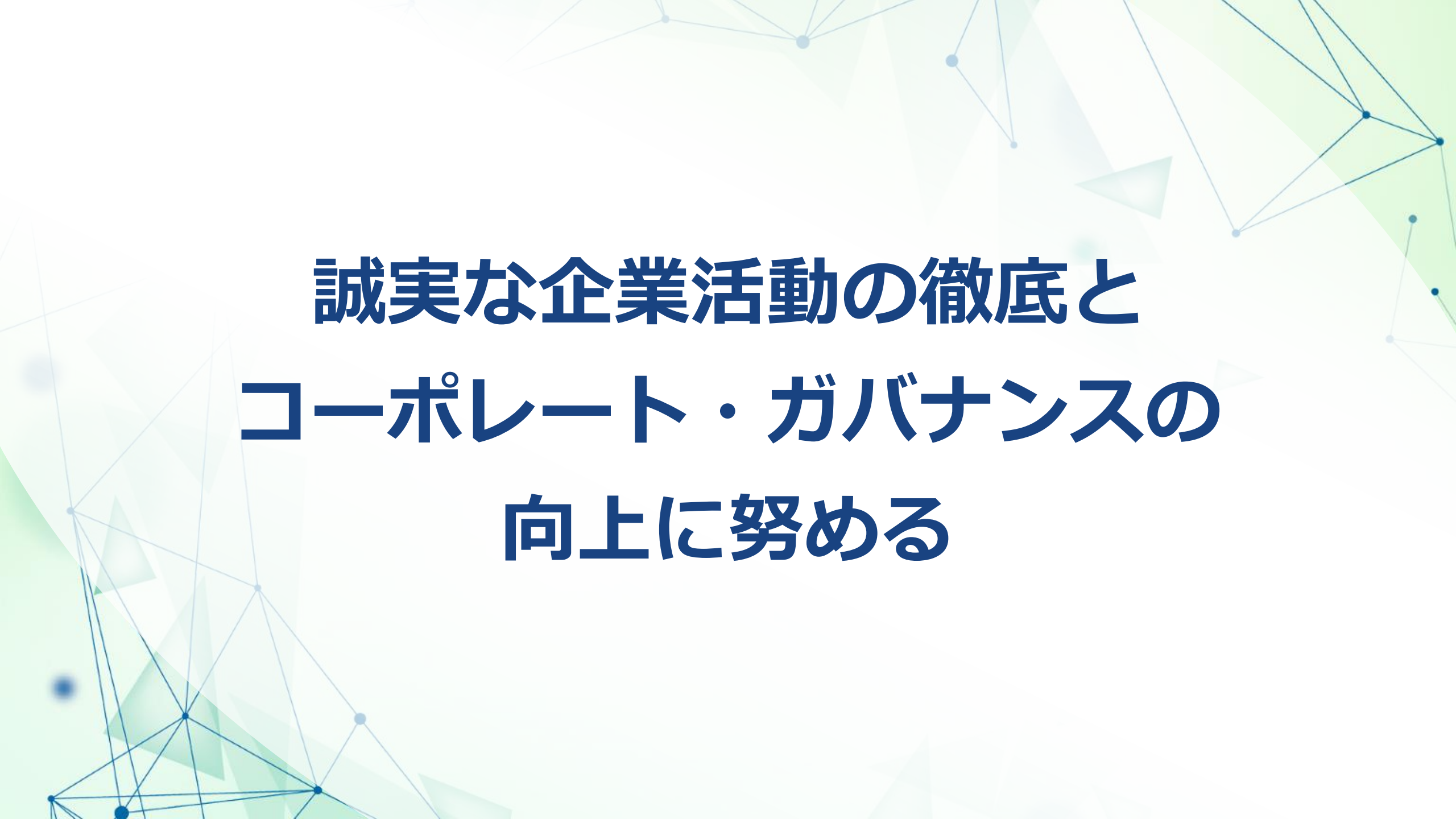
**サステナビリティ基本方針やマテリアリティを
基軸とした実効的な施策の立案・実施**

子会社への適用範囲拡大

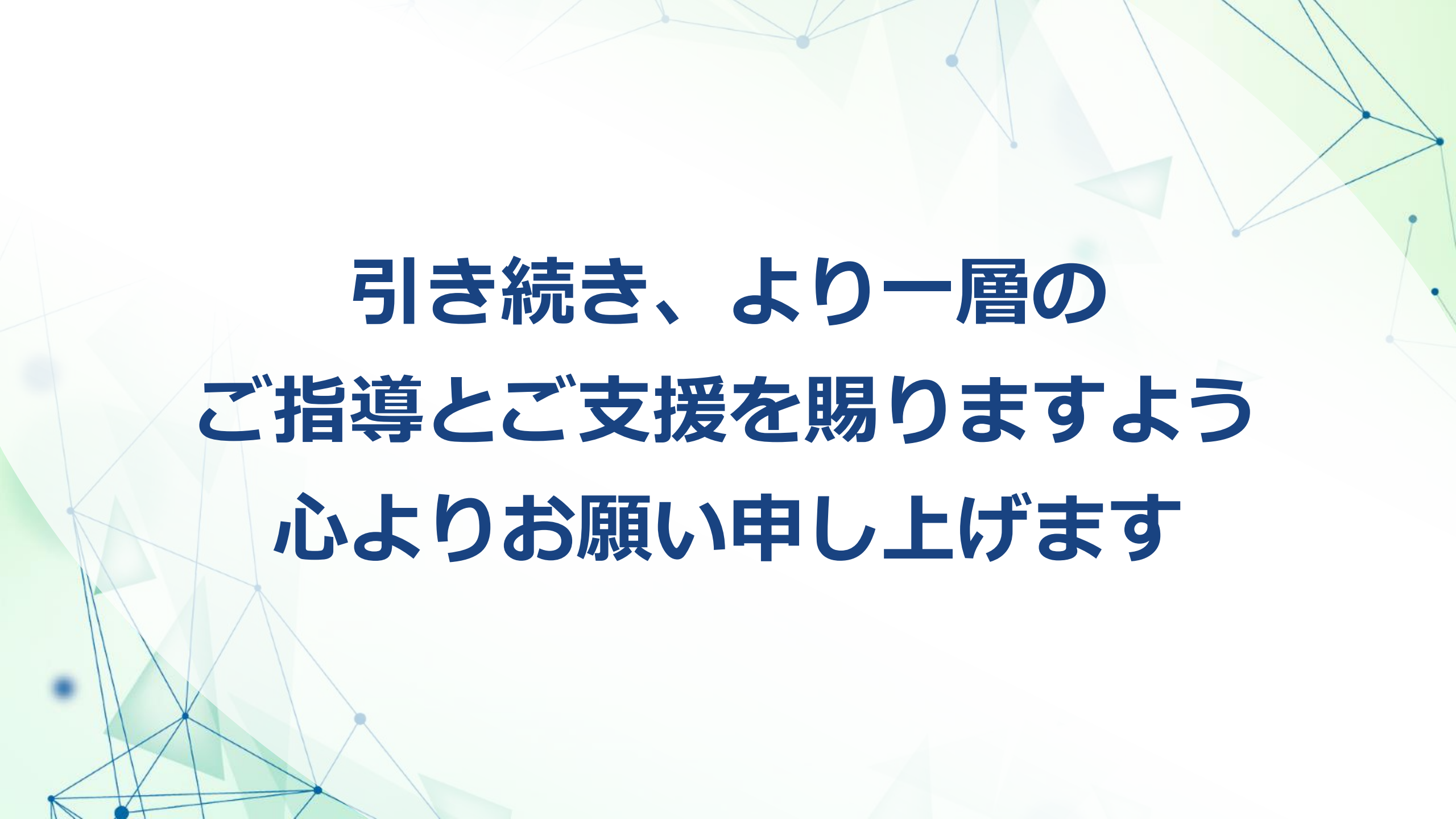
サステナビリティへの取り組み

全従業員に対してエンゲージメントサーベイを実施

外部評価機関より一定の評価を取得
当社ウェブサイトへ公表



誠実な企業活動の徹底と コーポレート・ガバナンスの 向上に努める



**引き続き、より一層の
ご指導とご支援を賜りますよう
心よりお願い申し上げます**



議案の説明

第1号議案

剰余金の処分の件

招集ご通知 7ページに記載しております

第2号議案

取締役5名選任の件

招集ご通知 8ページ～14ページに記載しております

第2号議案

【取締役候補者】

水谷	建	岡田	敏行
船越	洋祐	南木	みお
杉浦	康之		

第3号議案

監査役1名選任の件

招集ご通知 15ページ～16ページに記載しております

第3号議案

【監査役候補者】

林 秀樹

議案の審議

ご発言の際のお願い

- ①会場係がスタンド式マイクまでご案内しますので
株主さまの出席票番号とお名前をお伝えいただい
てからご発言ください
- ②1回のご指名につき、1問ずつご発言ください
- ③ご発言が終了しましたら、お席にお戻りください

役員の席次

後列

執行役員
友清 量白

執行役員
竹田 和史

執行役員
伊藤 政幸

中列

上席執行役員
下島 裕司

社外取締役
杉浦 康之

社外取締役
南木 みお

社外監査役
丸山 貴之

社外監査役
三谷 和歌子

前列

取締役
上席執行役員
船越 洋祐

取締役
常務執行役員
岡田 敏行

議長

代表取締役社長
水谷 建

常勤監査役
竹田 徹

常勤監査役
鳥居 美香子

社外監査役
松尾 信吉

議案の採択

第1号議案

剰余金の処分の件

招集ご通知 7ページに記載しております

第2号議案

取締役5名選任の件

招集ご通知 8ページ～14ページに記載しております

第3号議案

監査役1名選任の件

招集ご通知 15ページ～16ページに記載しております



生化学工業株式会社

第78回 定時株主総会

2024年6月21日